

しゅうきょうのあくようについて

しんあいなるしんこうしやのみなさま！

わたしたちのすうこうなしゅうきょうであるイスラームは、きよたんなしそうをきよぜつします。よげんしやムハンマド(saw)は、あるハディースのなかでつぎのようにのべています。「ひとびとよしゅうきょうにおいてはいきすぎにちゅういしなさい。あなたがたいぜんのひとびとは、しゅうきょうにおけるいきすぎによってはめつしたのだから。」¹イスラームは、ムスリムにたいし、ちゅうどうにしたがい、バランスのとれたせいかつをおくるようよびかけているのです。

そんけいすべきムスリムのみなさま！

しゅうきょうをあくようするものは、あたかもじぶんひとりだけがしんこうをだいひょうしているかのようにふるまいます。イスラームをじぶんのイデオロギーのわくのなかにとじこめてしまふのです。かれらは、しんのしゅうきょうてきちしきにもとづかないじぶんじしんのいけんをせいとうかしようとして、せいクルアーンとスンナをほんらいのいみからきりはなし、しいてきなかいしゃくをしゅちょうします。ぶんだんをうみ、はいたてきなげんせつをせいとうかするためであれば、ハディースをけいしすることさえためらいません。かいかくしややタウヒードのようごしやをじしょうする、こうしたしゅうだんのほんじょうについて、せいクルアーンはつぎのようなことばをもってあきらかにしています。「「ちじょうにたいはいをひきおこしてはならない」とつけられるとかれらはいう。「わたしたちはただ、よをあらためようとしているだけです」。まぎれもなく、ほんとうにかれらこそたいはいをひきおこすものたち。しかし、かれらはきづかない。」²

そんけいすべきしんこうしやのみなさま！

イスラームにおいて、アッラーとそのしとのたちはにたつことができるものはないだれもいません。アッラーとそのしとにかわってさばきをくだすけんげんをもつものもそんざいしないのです。また、わたしたちのでんとうからうけつがれてきたしゅうきょうてき・れきしてきいさんを、むしすることのできるものはひとりもいません。せつたいてきなしんりはじぶんだけのものだとしゅちようすることもできません。ムスリムを、シルクやふしんこうであるとだんじてしんこうのわからはいじょしたり、せいめい・ざいさん・めいよをおかしたりすることは、だれにもゆるされていないのです。

そんけいすべきムスリムのみなさま！

ざんねんながら、こんにちのムスリムしゃかいには、イスラームをじぶんせんようのりょういきであるかのようにあつかい、どうちようしないものをはいじょしようとするきけんなしそうがたちはだかっています。デジタルプラットフォームをつうじてわかものいしきをこんらんさせ、へいわのしゅうきょうであるイスラームをぼうりよくとむすびつけようとする、こうしたいつだつしたしゅうだんは、いまやせかいてきなもんだいとなっています。わたしたちは、わかものたちがてきせつなほうほうとけんせんなアプローチをとおして、かつこうてきなしかくをゆうするひとびとから、しんのしゅうきょうちしきをまなべるようにななければなりません。せいクルアーンとスンナからみちびきだされた、イスラームのでんとうとぶんめいをまもり、ただしくかかげていかなければなりません。そして、イスラームとムスリムにもっともおおきながいをもたらしているのは、わたしたちのしゅうきょうとかちかん、さらにはしんせいなしそうそのものをあくようするものたちであることを、けつしてわすれないようにしましょう。

¹ Ibn Majah, Manasik, 63.² Baqarah, 2/11-12.